

例会「あした天気にしておくれ」

岡嶋二人は、井上泉と徳山諄一のコンビの筆名である。名前の由来はニール・サイモンの「おかしな二人」。「バラバラの島田」（島田荘司）と対比して「人さらいの岡嶋」と呼ばれることがあった。1981年、「あした天気にしておくれ」乱歩賞の最終候補に残るがトリックに前例があること、当時ではトリックが既に使用不可能になっていたことなどが理由となって落選。翌年、「焦茶色のパステル」で第28回江戸川乱歩賞を受賞しデビュー。1989年コンビ解散。現在、井上泉は井上夢人という名で作家活動を続けている。多くのアイデアを盛り込んだ作風が特徴であり現役の作家にも大きな影響を与えている。

#### 主な作品

焦茶色のパステル（1982）

あした天気にしておくれ（1983）

チョコレートゲーム（1985）

ツァラトゥストラの翼（1986）

七日間の身代金（1986）

そして扉が閉ざされた（1987）

眠れぬ夜の殺人（1988）

99%の誘拐（1988）

クラインの壺（1989）

- ・ コンビ解消
- ・ ほかの作品
- ・ 乱歩賞
- ・ 人さらい

#### 作品について